

【別紙様式】

弘前市は、地域住民の生活交通を確保するため、新型コロナウイルス感染症及び電力価格高騰の影響を受けている地域の鉄道事業者が安定的な運行を行えるよう、当該事業者に対し、以下の支援金を交付します。

|                            |  |                              |          |
|----------------------------|--|------------------------------|----------|
| 事業名                        | 弘南鉄道運行継続支援事業   |                              |          |
| 総事業費<br>(千円)               | 23,700千円   | 交付金関連事業費<br>(交付対象経費)<br>(千円) | 23,700千円 |
| 事業概要                       | <p>① 目的<br/>長引く新型コロナウイルス感染症に加え、昨今の電力・物価高騰の影響を受けている地域の鉄道事業者を県及び沿線市町村と連携して支援することにより、地域公共交通の確保維持を図る。</p> <p>② 交付金を充当する経費・算定根拠<br/>弘南鉄道弘南線及び大鰐線の運行に要する経常経費（電力価格高騰分と旅客運輸収入の減収分）に対する一部支援<br/>支援金：23,700千円</p> <p>③ 交付対象<br/>1) 交付対象者<br/>弘南鉄道株式会社</p> <p>2) 交付対象者の選定理由・選定方法<br/>弘前市と平川市、黒石市を結ぶ弘南鉄道弘南線、弘前市中心部から大鰐町を結ぶ弘南鉄道大鰐線は、弘前圏域住民の生活の足であり、津軽地方の広域観光にも資する重要な公共交通であるが、新型コロナウイルス感染症及び電力・物価高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面していることから、当該路線の運行を維持するため支援金を交付する。</p> <p>④ 期待される効果<br/>運行継続による弘前圏域住民の生活の足の確保及びアフターコロナにおける観光振興に寄与することが見込まれる。</p> |                              |          |
| 新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係 | <p>地域の足を支える地域公共交通事業者である弘南鉄道(株)を交付対象として、支援金を交付し、路線の維持を図る本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大及び電力・物価高騰による影響を受けている地域経済への支援を通じた地方創生に資する事業に該当し、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>   |                              |          |